

東京における地域公共交通の基本方針 － 改定に向けた中間まとめ －

令和8（2026）年1月
東京都

目次

第1章 基本方針の位置付け等

- 1-1 改定の目的等
- 1-2 上位計画の位置付けと目標年次
- 1-3 地域交通

第2章 現状と課題

- 2-1 社会状況の変化
 - (1) 人口減少
 - (2) 高齢社会
 - (3) 2050年ゼロエミッション東京の実現
- 2-2 地域交通の状況
 - (1) 都内バス路線の状況
 - (2) バス交通を取り巻く状況の変化
 - (3) ライドシェアの状況
 - (4) 広域ネットワークの整備
 - (5) 新たな技術の進展
 - (6) 公共交通空白地域等
 - (7) 起伏の状況
 - (8) 行政界をまたいだ地域公共交通の充実
 - (9) 地域が主体となった取組
 - (10) 交通モード間の乗換移動の利便性向上

第3章 地域公共交通の将来像と取組の方向性

第4章 今後10年間の主な取組

- 4-1 取組内容
 - (1) 地域公共交通ネットワークの再編
 - (2) 広域調整に係る取組の促進
 - (3) 多様な主体を活用した取組の促進
 - (4) 運転士確保に向けた取組
 - (5) 自動運転等新技術の活用促進
 - (6) データを活用した取組の促進
 - (7) 交通結節点における利便性の向上
 - (8) 区市町村や事業者の取組促進策の充実

第5章 今後の進め方